

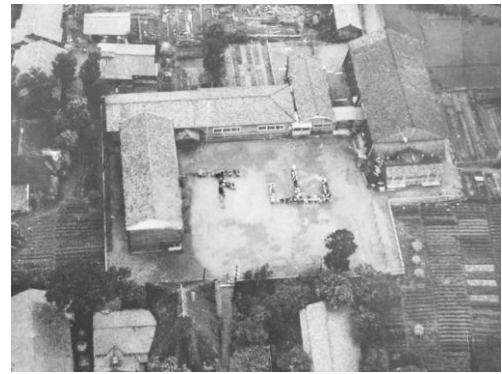
下山小学校のうつりかわり (5月の全校朝会の話より加筆)

校長 伊藤紀幸

皆さんは5月1日が何の日か知っていますか？

この日は、皆さんが通っている下山小学校のお誕生日です。今日は、簡単に学校の校舎と児童数の移り変わりを紹介します。

67年前の1955年に、今の松浜小学校の分校から独立して下山小学校が創立されました。創立にあたって、地域の方々が何度も教育委員会へ陳情に足を運び、土地や費用、労働力に至るまで多大な援助をいただいたことが記録に残っています。創立時の全校の児童数は109人でした。当時の校舎は下山2の順信寺の近くにありましたが1964年に起きた新潟地震で壊れてしまったため、今ある太平2丁目に新しい校舎が建てられ、翌年移転しました。



↑ 創立当時の校舎 (1960年頃撮影)

その後、学校の周りにたくさんの家が建てられ、児童数が増えていきます。一番多かった1982年には、全校で1302人、今の2倍近くのお友達がいました。教室が足りなくなり、グラウンドにプレハブという臨時の建物が必要になったほどです。当時は様々なスポーツや音楽の大会で、めざましい活躍がありました。児童数は、その後少しずつ減っていきますが、今でも106校ある新潟市立の小学校の中で15番目ぐらいの多くの子どもたちが学んでいます。



↑ 全面改修前の児童玄関 (2010年撮影)

今の校舎は、前の校舎が古くなったため、9年前に当時グラウンドがあった場所に建て替えられたものです。新しい校舎ですが、児童玄関入り口にある学校の名前のかかれたプレートや校章、石碑など、あちこちに昔の校舎にあったものが残されています。

今年67歳になる下山小学校。みなさんが楽しく学校で過ごせるように、たくさんの方々から支えてもらって今に至ります。



↑ 現在の児童玄関

※参考文献:下山地区コミュニティ協議会発行 「下山郷土史 --先人のあゆみを子どもたちへつなぐ--」